

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020210

政策目標	3	のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	14	芸術・文化の振興	事業優先度	B		
単位施策	2	芸術・文化活動の促進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	社会教育関係団体活動費補助事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	12 教育委員会教育振興課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	社会教育関係団体の育成			#N/A		
事業目標	社会教育関係3団体への助成		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加	無		関係例規・法令名	無		
住民協働	各団体との事業連携		関係個別計画名	無		

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	雄武町文化連盟 雄武町子ども育成会 雄武町PTA連合会	雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)
	事業費(千円)	2,600	650	650	650	650
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	3,250	650	650	650	650	
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	3,250	650	650	650	650	
関 連 事 項	特定財源の名称					
	【評価・実績】	(実施内容等) 雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	(実施内容等) 雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	(実施内容等) 雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	(実施内容等) 雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)	(実施内容等) 雄武町文化連盟 (320千円) 雄武町子ども育成会 (230千円) 雄武町PTA連合会 (100千円)
		※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	3団体への助成	3団体への助成	3団体への助成	3団体への助成
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	100%	#DIV/0!	100%	100%
	全体達成率	25%	50%	75%	125%	
	備考欄					

事業名	社会教育関係団体活動費補助事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	新谷 朋人
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	社会教育関係団体	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	3団体への補助	
【抱える課題やニーズは】	人口減による少子高齢化の進行及び時代の推移により、本町の社会教育活動が停滞傾向にある。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	町内の各社会教育団体はいずれも自主財源に乏しいことから、活動費の一部を助成することにより、活発な活動を促す。	① 文化連盟 子ども育成会 PTA連合会	目標年度	平成29年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	文化活動に関わる町民が増えることにより、町民一人ひとりの人生の充実と各団体の活発な活動を通じて、町の活性化が図られる。		目標値	3団体
			実績値	3団体
			達成度	100.0%
		②	目標年度	平成29年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0!%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	社会教育関係団体への助成	文化連盟(320千円)、子ども育成会(230千円)、PTA連合会(100千円)		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本町の社会教育活動を推進する基幹団体に対する補助は、それぞれの活動を通じて町民の交流を深めるとともに、町の活性化にもつながることから、教育行政が担う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	各社会教育関係団体は、いずれも自主事業を実施しており、それぞれの実情に即した事業展開を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
/課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	事業内容、予算及び決算を精査し、適正な助成を行っていることから、効率性は保たれている。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	本町の社会教育活動を推進する基幹団体に対する助成であることから、公平性は保たれている。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
各社会教育関係団体は、いずれも自主事業を実施しており、それぞれの分野において本町の社会教育推進に寄与している。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
本町のさらなる社会教育振興のため、各社会教育団体に対する支援を行う本事業は継続していく必要がある。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止